



10か月待ってなぜ不十分な対策しか..

浮間スーパー堤防水害

5月30日説明会に参加のそねはじめ前都議（左）



堤防上に降った雨は国が自前で処理を！

5月30日の午前、浮間防災ステーションで、集中豪雨水害の再発防止対策案が、国から住民に説明されました。

昨年8月26日、スーパー堤防上部に降った集中豪雨が、下の住宅地に流れ落ち、自動車などが水につかる被害をもたらしたものです。被害住民の高久信行さんほか住民の方々とともに、日本共産党の池内さおり衆議院予定候補、そねはじめ前都議などが参加しました。担当の荒川下流河川事務

所は、①堤防上部から下水道への接続管の増設②流れ落ちる雨水を減勢するマスの設置③高台に30トンの雨水貯留設備を造ると説明。「昨年並みの豪雨に一定の効果がある」と述べました。

◆対策への疑問が次々と◆住民からは「①接続管を増しても雨水は同じ本管に集まり、根本解決にならない。

堤防が水害原因にならない対策を

説明会に参加した池内さおり予定候補は、「国の対策は付け焼刃で責任逃れ。こんなやり方がこの国をだめにしてきたのに」と語っています。

◆実効ある対策は可能◆

そねはじめ前都議は「スーパー堤防からは2本の下水道本管に接続可能で、バランスを取れば水害防止は可能。なぜ都と協議しないのか。上部の貯留施設も広場の端に25センチの土手を造るだけ。それを50センチにして延長すればより十分の水が貯められ

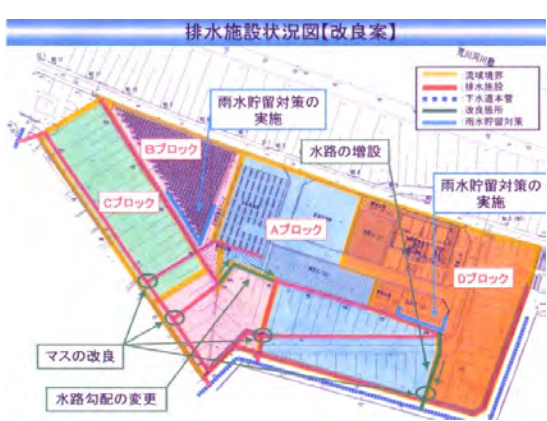
②マスも水が噴き上がるのを抑えるだけ③上部の30トンの貯留で水害は防げるのか」と、次ぎ疑問と被害補償の要望が出されました。

◆これで終わりにしない◆

同事務所の伊藤副所長は「梅雨時までに工事を始めたい」と述べ、住民はこれでは十分ではないのを前提に対策開始を求めました。

る」と改善を要求しました。

示されたスーパー堤防の排水設備見直し案



桐ヶ丘団地建替え・住みやすい街づくりめざす

6月23日2時より、「住民の会」発会へ

5月末に桐ヶ丘団地建替えについて都の担当者との懇談会が行われ、その参加者で、住みよい桐ヶ丘をめざす「住民の会」結成準備が進んでいます。6月23日午後2時から桐ヶ丘西地区集会所で結成総会が予定されています。



建て替えが進む桐ヶ丘団地を調査するそね都議(当時)

震災被害想定、原発都民投票条例を問う

共産党都議団が6月12日、都議会代表質問で

大飯原発再稼働への巧妙なしかけ

大飯原発をめくり再稼働阻止へ民主政権打倒まで唱えた橋下大阪市長は「きれいごとと言っても仕方ない。事実上容認です」と発言。京都と滋賀の知事も「暫定」条件に判断を国に委ねました。

かたや福井県知事は「消費地の電力補う稼働なら認めない」と主張し、関西電力は「一時的稼働ではない」と答え、本格稼働を露骨に表明。

自治体トップが原発推進の圧力に屈伏する中で、原発ゼロの展望には、やはり国民の世論と運動が決定的です。

3・11 飛鳥山集会



6月5日開会の都議会第2回定例会では、4月に発表された東京の地震被害想定が論議され、また直接請求運動による「東電の原発稼働の是非を問う都民投票条例」案が審議されます。

◆**都民の意思表示は当然**
原発稼働を都民投票にかけることに共産党都議団は賛成です。そねはじめ前都議は臨海開発見直しの都民投票条例を共同提案した経験もあり、都民利益や安全に関する重要問題に都民の意思表示と、その尊重を求めるのは当然です。ただし憲法改定の法律の準用は避けるべきです。

◆まだ甘い地震被害想定

都の地震被害想定は、立川断層帯や海溝型の地震を加えたこと、被害想定を厳しく見直したことは評価できます。しかし国の防災会議の提起した古文書などの津波記録の分析や、風速や建物耐

桐ヶ丘中の太陽パネルを見学するそね前都議



震性評価などはまだ甘く、北区については逆に実態から離れて被害想定が低くなっています。代表質問などで改善を強く求めていきます。

◆自衛隊の高校訓練への参加や五輪立候補は中止を

日本共産党は自然エネルギー普及への支援を訴えます。都立高校の防災宿泊訓練への自衛隊の参加や、2020年オリンピック立候補、尖閣買収などに都民の多くが納得していないことを指摘し追及する予定です。

そねはじめ交友録 <その三十八>

「きみ大学中退じゃないよね」と演壇で聞くユーモア。優しくも厳しくもあった上田さん

私が交友録に書くのは失礼ですが、上田耕一郎さんには思い出がありません。◆75年の「人民大学」で日本革命での武力行使の可能性を質問したら「武力で権力を奪うのと民主的に樹立した政権の正当な防衛とは違う」と丁寧な答えくれました。◆戦後間もなく結核療養所で児童文学の松谷みよ子さんと知り合いピラマキなど一緒に活動した思い出も選挙パンフで知り、親近感をもちました。

◆私の都議初挑戦の時、演説会に来て私を北大卒だと紹介し「きみ中退じゃないよね」と横の私に確認した時、演壇にいた東大中退の中島武敏さんは苦笑いで場内爆笑。

◆国会質問で自衛隊による東北での原子戦争訓練の教科書を発見し政府を追及。防衛長官が「資料が本物かどうか」と疑うと「本物ですよ。この古さを見てください」と反論し議場は爆笑。上田節の魅力に感銘しました。

◆交通事故で障害を抱えた娘さんのために車の免許を取得した話は有名ですが、上田さんが4年前に亡くなった時、ある自民党都議から「父親が府立六中の同期で葬儀の時世話になったから」と連絡先を聞かれ、上田さんの家族や友人関係を大事にする姿勢を思い知らされました。◆都議団の幹事長、団長として活躍している吉田信夫さんは、長く上田さんの秘書を務め、質問準備の調査で東奔西走したと聞き、仕事面では厳しかった上田さんのアシスタントの苦労が、吉田さんの最大の糧なのだと痛感しています。



自衛隊基地計画で上田・中島議員と防衛庁から聞き取るそねはじめ都議当時